

令和3年度 地域防災訓練自主防災会訓練計画表

【 金谷地区 】

8 1	菊川	9 6	金谷都町	1 1 1	横岡
8 2	神谷城	9 7	金谷上十五軒	1 1 2	竹下
8 3	切山	9 8	金谷下十五軒	1 1 3	牛尾
8 4	金谷猪土居	9 9	金谷清水	1 1 4	島
8 5	金谷富士見町	1 0 0	天王・二軒家	1 1 5	番生寺
8 6	金谷金山町	1 0 1	金谷中町	1 1 6	上志戸呂
8 7	金谷新町	1 0 2	金谷扇町	1 1 7	谷北地区
8 8	金谷坂町	1 0 3	金谷宮崎町	1 1 8	大代
8 9	金谷城山町	1 0 4	金谷栄町		
9 0	金谷元町	1 0 5	金谷代官町		
9 1	金谷南町	1 0 6	下志戸呂		
9 2	金谷田町	1 0 7	金谷根岸町		
9 3	金谷本町	1 0 8	金谷泉町		
9 4	金谷緑町	1 0 9	金谷東町		
9 5	金谷古横町	1 1 0	北五和		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	菊川 自主防災会	参加予定 人員	全体 90 人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (30人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (0人)	
			中学生 (0人)	
			高校生 (0人)	
			○65歳以上 (60人)	
訓練場所	菊川の里会館他	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	地震発生 ・身の安全確保訓練 ・安否確認訓練（黄色い旗を玄関先の見えるところに掲げる） ・避難路確認訓練 各組毎に避難地までの安全確認 危険個所の確認を行い、指定地区危険物収集を実施			
10:00	訓練会場集合 ・危険物取集後、役員は各家庭の黄色い旗の有無を確認後、菊川の里会館集合 ・避難者確認訓練 各組避難者の確認を行い、集計を実施 ・情報伝達訓練 避難所は県職員へ参加人数報告 ・防災倉庫備品の確認（中学生・高校生含む） ・機具及び非常食の点検（班長（組長）三役）			
11:00	自主防災会長 講評 訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	神谷城自主防災会	参加予定 人員	全体 11 人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (2人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (0人)	
			中学生 (0人)	
			高校生 (0人)	
			○65歳以上 (9人)	
訓練場所	神谷城西公民館	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
	役員（総代、組長、防災委員）のみ参加			
9:00	訓練開始、サイレン吹鳴、同報無線による広報 ・総代・組長・防災委員の11名参加 神谷城西公民館に集合 本部テントを設置し、訓練内容の確認 ・高齢者世帯などの要支援者についての避難方法を検討 ・各家庭では身の安全確保訓練の実施、家中の火元点検を実施			
9:50	可搬ポンプ、発電機等の点検、防災倉庫の備品点検を実施 訓練の結果確認 ・問題点の抽出と今後の対応を検討			
11:00	訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷金山町自主防災会	参加予定 人員	全体 31人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (11人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (0人)	
			中学生 (0人)	
			高校生 (2人)	
			○65歳以上 (20人)	
訓練場所	各家庭・防災倉庫 一時避難地 (金山橋前)	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容 (詳細にお願いします)			
9:00	<p>地震発生：同報無線放送</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各家庭 (在宅避難：日頃の備えを再確認する) <ul style="list-style-type: none"> ①非常持ち出し品の準備、点検及び更新する ②わが家の耐震化、家具の固定、ガラス飛散防止などの安全対策を確認する ③家族間の安否確認方法 (災害ダイヤル171など)、集合場所を確認する ④安否確認用の黄色い旗を掲げ、「全員無事・救出不要」の意思表示をする ●自主防災会 (防災倉庫・一時避難地) <ul style="list-style-type: none"> 役員による組織としての防災に関する確認を行う ①防災資機材の作動方法確認訓練 (点検) ②住民の安否確認訓練 (黄色い旗の確認) ③災害対策本部への情報伝達訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・避難所派遣職員から要支援者名簿を受領する ・黄色い旗の掲世帯数を避難所派遣職員へ報告する 			
11:00	<p>訓練終了</p> <p>自主防災課長訓練終了宣言、各家庭に緊急連絡網により電話連絡する</p>			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷新町自主防災会	参加予定 人員	全体 69人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (41人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (7人)	
			中学生 (3人)	
			高校生 (3人)	
			○65歳以上 (28人)	
訓練場所	各家庭及び かなや会館駐車場	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	地震発生 ・身の安全確保訓練 ・安否確認訓練（黄色い旗を玄関先の見える所へ掲げる） 各家庭から代表1名のみかなや会館駐車場 集合 各家庭 家庭内において、災害用備蓄品等、避難場所、被災時の行動等について検討確認する 訓練場所（かなや会館駐車場）			
9:05	・情報伝達訓練 各組ごと参加人員を防災会長に報告し、避難所派遣職員に参加人員を報告 ・町内防災資機材の点検・作動方法の確認 防災資機材の点検、操作訓練 ・備蓄品の確認 防災倉庫内の備蓄品の確認、期限の点検 ・備蓄食料の搬送訓練			
10:20	備蓄食料を保管場所の防災倉庫尾から訓練場所まで搬送 自主防災会長講評 訓練終了 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、三密を避けた訓練内容とする。			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷城山町自主防災会	参加予定 人員	全体 15 人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (3人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (0人)	
			中学生 (0人)	
			高校生 (0人)	
			○65歳以上 (12人)	
訓練場所	城山町公民館周辺他	日 時	12月5日	9時00分から 9時55分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	サイレンを合図に公民館前に集合			
9:10	（防災会長）訓示、（委員長）訓練内容の説明			
9:15	3名ずつ2グループにわかれ、各防災倉庫に向かう 到着後、発電機の始動、及び防災用品の点検を開始 他の人員は公民館内の機器の点検を開始 終了後清掃作業実施 選出された1名は情報伝達訓練参加の為、金小に向けて出発（報告後 訓練終了）			
9:50	公民館前に集合 （防災会長）総括			
9:55	解散			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷本町自主防災会	参加予定 人員	全体 90人	
			うち ○要配慮者 (人) ○外国人 (人) ○65歳未満 (人) うち 小学生未満 (人) 小学生 (人) 中学生 (人) 高校生 (人) ○65歳以上 (人)	
訓練場所	各家庭・金谷南地域交流 センター前駐車場	日 時	12月5日	9時00分から 9時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	地震発生 ◎各家庭での実施 ・安否確認旗の取り付け…自主防災委員による確認 ・避難場所への移動			
9:05	◎避難場所での実施 ・避難人員の点呼 ・賞味期限間近の非常食、保存水の配布 ・各戸の消火器の更新			
9:30	◎情報伝達訓練 ・市避難所（金谷小学校）班員へ訓練参加人数の報告			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷緑町自主防災会	参加予定 人員	全体 100人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (55人)	
			うち	
			小学生未満 (5人)	
			小学生 (5人)	
			中学生 (5人)	
			高校生 (5人)	
			○65歳以上 (45人)	
訓練場所	金谷緑町周辺	日 時	12月 5日	9時 0分から 10時 0分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	サイレン ＜避難訓練・要配慮者訓練＞ ☆一時避難地への誘導 ・安全確認カードは全戸に配布する。 ・安全確認カードなし宅に立ち寄り一声かける動作 （安全確認カード表示は、避難済みのサインです） ☆避難人員の確認（カウント）と金谷緑町自主防災本部への報告 ・口頭伝達 ・報告内容は、防災訓練参加報告書の内容にて			
9:20	＜初期対応訓練＞ ☆敷材操作訓練・消火訓練の実施 ・中高年生、女性を対象とした可搬ポンプ操作訓練を3ヶ所 でおこなう。消防団員及び消防団0Bが指導 洞善院貯水槽付近、大和橋付近、博愛橋付近			
10:00	訓練終了 解散			
				以上

令和3年度 総合防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	古横町 自主防災会	参加予定 人員	全体 40人	
			うち ○要配慮者 (人) ○外国人 (人)	○65歳未満 (15人)
			うち 小学生未満 (人) 小学生 (2人) 中学生 (1人) 高校生 (1人) ○65歳以上 (25人)	
訓練場所	古横町自主防災倉庫前	日 時	12月 5日	09時00分から 10時00分まで
時間の経過	訓練実施内容 初期対応訓練			
09:00	地震発生 (サイレン吹鳴)			
	1・家庭内空間の安全点検 家屋、家具、身の回りの安全確認 火の周り、ガスの元栓、ブレーカーのOFF(指差呼称)			
09:10	2・避難開始 家庭内の安全確認後、避難場所(古横町防災倉庫前)へ集合			
09:15	3・安否確認訓練 各組、組長による全戸、全員の安否確認			
09:20	4・情報伝達訓練 市担当者へ参加人数の報告			
09:30	5・初期消火 消火器、可搬ポンプによる訓練			
10:00	訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷下十五軒自主防災会	参加予定 人員	全体	15人
			うち	
			○要配慮者 (0人)
			○外国人 (0人)
			○65歳未満 (3人)
			うち	
			小学生未満 (人)
			小学生 (1人)
			中学生 (1人)
			高校生 (人)
			○65歳以上 (12人)
訓練場所	各家庭及び 様 宅	日 時	12月5日	9時00分から 10時30分まで
時間の 経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9：00	1 震度7から6弱以上の大地震発生（サイレンによる周知） 【各家庭にて】 (1) 身の安全を確保（落下物から身を守る） (2) 火元の安全を確認 (3) 家族の身の安全を確認 (4) 非常持ち出し品の確認 (5) 「家人に異状なし」を表示 (黄色い旗を玄関先の見えるところに掲げる)			
9：15	2 一時避難場所に集合			
	3 情報伝達訓練（避難所派遣職員へ訓練参加者を10:30までに報告）			
9：30	4 話し合い (1) 原子力災害と避難方法等について (2) その他			
10：30	5 訓練終了、解散			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷清水町 自主防災会	参加予定 人員	全体 74人	
			うち ○要配慮者 (5人) ○外国人 (0人) ○65歳未満 (47人)	
			うち 小学生未満 (0人) 小学生 (5人) 中学生 (5人) 高校生 (5人) ○65歳以上 (27人)	
訓練場所	金谷小学校	日 時	12月5日	9時00分から 10時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	サイレン（避難開始） 安否確認 電気・ガス等切り確認 黄色い旗を玄関先に掲げる			
9:10	訓練場所（清水町公会堂前）集合 避難者の確認・集計			
9:15	金谷小学校までの避難訓練 移動経路の安全確認			
9:30	参加人数の報告			
9:45	保存食・保存水の確認 機材の点検・確認			
10:00	訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	天王・二軒家自主防災会	参加予定 人員	全体 150人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (140人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (15人)	
			中学生 (10人)	
			高校生 (10人)	
			○65歳以上 (10人)	
訓練場所	(株)梅の木 駐車場	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
	※コロナ禍の訓練の為、各組5名の参加で訓練を計画			
9:00	地震発生 サイレンにより避難開始 ・身の安全確認 訓練 ・安否確認訓練（家族全員無事の黄色の旗を玄関、目立つ場所に掲げる。） ・避難場所までの安全確認 訓練会場 集合 避難者の人員点呼を実施し、集計をする。			
9:30	・初期消火訓練 ①消防団の協力を得ての水消火器放水訓練 ②防災員を中心とした、可搬ポンプによる放水訓練			
9:00	・炊出し訓練 アルファ化米による炊出し訓練 炊出し後、訓練参加者に配布 ・情報連絡訓練 災害時専用ダイヤルへの通信、避難所派遣職員への参加人数報告			
	・自主防災委員長 講評			
11:00	訓練終了 ・防災委員及び役員での防災資機材の再点検			

令和3年度 島田市地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	中町 自主防災会	参加予定 人員	全体 100 人
			うち ○要配慮者 (人) ○外国人 (人) ○65歳未満 (60 人) うち 小学生未満 (10 人) 小学生 (6 人) 中学生 (1 人) 高校生 (3 人) ○65歳以上 (40 人)
訓練場所	町内各組→中町公民館	日 時	12月5日 9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）		
	<p><訓練目的>大規模地震が突然発生した時の災害対策知識の向上を図る</p>		
9:00	<p>市内全域にサイレン吹鳴 <訓練想定>午前9時に突発的に静岡県を含む広域に大地震があり、市内に震度6弱～7の揺れが発生し大被害があったと想定する。</p>		
9:10	<p><訓練内容>自助：身の安全確保 ●各家庭 地域住民が一カ所へ集合しないで各家庭の備えを再確認する。 ①非常持出品の準備、点検及び更新 ②我が家の耐震化、家具の固定、ガラス飛散防止などの安全対策確認 ③家族間の安否確認方法（災害伝言ダイヤル171）集合場所の確認 ④安否確認訓練（黄色い旗の掲示）</p>		
9:20	●各組ごと一組長が黄色い旗、人員を組集計表に記録し公民館に提出		
9:30	<p>●自主防災会役員：公民館の地区本部（防災会長、防災委員長、区長）設置、開設 ①安否確認訓練（黄色い旗、組集計表の町内集計作成） ②公民館、防災倉庫の資機材、装備品の確認と点検 食料、水の移動（組長、区長） ③災害対策本部への情報伝達訓練－区長 （各自主防→避難所派遣職員→市災害対策本部）</p>		
10:00	<p><自主防災会が協力依頼を受ける内容> ●市が実施する訓練への参加協力 ①避難所派遣職員が要支援者名簿を開示。自主防災役員が避難所にて名簿を受領確認 ②災害対策本部への自情報伝達訓練として、名簿の開示訓練と併せて黄色い旗の掲示世帯を避難所派遣職員へ報告、等</p>		
10:30	訓練終了		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷扇町自主防災会	参加予定 人員	全体	人
			うち	
			○要配慮者 ()	人
			○外国人 ()	人
			○65歳未満 ()	人
			うち	
			小学生未満 ()	人
			小学生 ()	人
			中学生 ()	人
			高校生 ()	人
			○65歳以上 ()	人
訓練場所	中央児童公園	日 時	12月5日	9時00分から 時 分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
	<p><u>今回の地域防災訓練について</u></p> <p>コロナがだいぶ落ち着いてきましたが、感染予防のためもう一度住民参加の防災訓練は、見送りとする</p> <p>ただ、黄色の旗を使用しての安否確認行います。</p> <p>9:00 9時のサイレンが鳴ったら、各家庭では黄色の旗を玄関に掲げる。</p> <p>組長と防災委員は、自分の組内を見回り、黄色の旗の確認を行う。 （住民には事前に、黄色の旗の意義をチラシで知らせる。）</p> <p>9:30 防災委員は中央児童公園に集合。 防災倉庫の点検整理。</p> <p>10:30 終了。</p>			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷宮崎町自主防災会	参加予定 人員	全体 121 人	
			うち	
			○要配慮者 (2人)
			○外国人 (3人)
			○65歳未満 (68人)
			うち	
			小学生未満 (5人)
			小学生 (8人)
			中学生 (10人)
			高校生 (3人)
			○65歳以上 (53人)
訓練場所	社会福祉協議会事務所	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
8:00	防災委員は本部へ集合 配布物の準備をする			
9:00	地震発生 サイレン吹鳴			
	直ちに各組の指定避難所に集合			
	・組住民の安否及び所在確認をする（組長）			
	・組長は、社会福祉協議会事務所（アイゼンオキ）＜本部＞へ確認書を提出			
9:30	本部で各組からの報告を受け、安否確認、所在確認を集計する			
	・組長に各戸配布の備蓄食料（アルファ米）と飲料水を配布する			
	・組長は各戸に備蓄食料と飲料水を配布する			
10:30	防災委員は、可搬ポンプと発電機の稼働訓練、放水訓練を行う			
11:00	片付けをして解散			
	※小中高生に防災訓練参加証を交付する			
	※防災委員と組長が重なる場合は、次年度の組長が変わって報告をする			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷栄町自主防災会	参加予定 人員	全体 275人	
			うち	
			○要配慮者 (5人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (75人)	
			うち	
			小学生未満 (20人)	
			小学生 (20人)	
			中学生 (20人)	
			高校生 (10人)	
			○65歳以上 (200人)	
訓練場所	防災倉庫、本部（栄町公会堂）、避難所（金中）	日 時	12月5日	9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9時00分	<ul style="list-style-type: none"> ●地震発生 ・身の安全確保訓練 ・火の元、電気、ガスの安全確認 ・安否確認訓練（黄色い旗を玄関の見えるところに掲げる） ・「大丈夫？」向こう3件両隣で声掛け、助け合い実施 ・黄色い旗の確認（防災連絡員） ・要支援者への支援（防災連絡員と組長中心） 			
9時15分	<ul style="list-style-type: none"> ●第1避難地へ集合（各組で決めた場所） ・訓練参加人数の把握（防災連絡員） ・各防災倉庫へ移動 ●各防災倉庫集合 ・組周辺の消火器・消火栓・防火水槽の場所確認（防災連絡員指示） 			
9時45分	<ul style="list-style-type: none"> ●参加者は訓練終了 ●防災訓練参加人数報告書を本部（栄町公会堂）へ提出（防災連絡員） ・栄町公会堂でミニ講習会の実施（自主防災会役員より） ・飲料水の受け取りと各戸への配付（防災連絡員） ●防災訓練参加人数報告書がまとめ次第、 金谷中（玄関前）現地避難地班（市職員）に提出（自主防災会役員） 			
10時00分	●自主防災会役員は金谷中体育館で講習会（避難所運営について）			
10時30分	訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	代官町 自主防災会	参加予定 人員	全体 15 人	
			うち ○要配慮者 (0 人) ○外国人 (0 人) ○65歳未満 (10 人)	
			うち 小学生未満 (0 人) 小学生 (0 人) 中学生 (0 人) 高校生 (0 人) ○65歳以上 (5 人)	
訓練場所	代官町公民館	日 時	12月5日	8時00分から 8時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
8:00	サイレンと共に公民館へ集合			
8:10	点呼（役員のみ）			
8:15	避難経路の状況把握（現状）			
8:20	避難時の道具、食料の確認			
8:25	再度各人の役ならび行動を確認する			
8:30	解散			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	下志戸呂 自主防災会	参加予定 人員	全体 11人	
			うち ○要配慮者 (0人) ○外国人 (0人) ○65歳未満 (10人)	
			うち 小学生未満 (0人) 小学生 (0人) 中学生 (0人) 高校生 (0人) ○65歳以上 (1人)	
訓練場所	下志戸呂 (2会場)	日 時	12月5日	9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容 (詳細にお願いします)			
9:00	地震発生 市内全域にサイレン吹鳴、同報無線による広報			
	各家庭において、日頃の備えを再確認する ・非常持ち出し品の準備、点検及び更新 ・我が家の耐震化、家具の固定、ガラス飛散防止等の安全対策確認 ・家族間の安否確認方法、集合場所の確認 ・安否確認訓練 (黄色い旗を玄関先の見えるところに掲げる) ・近所で出来る共助の確認			
9:05	防災倉庫に集合、訓練会場へ 自主防災会 (正副会長、委員、班長) が集合 ・発電機の動作確認 ・可搬ポンプの動作確認、水の出し方、ホースの点検 ・要配慮者への支援方法・手順の確認 ・倉庫内の備蓄品等の点検、整理			
10:20	自主防災会長 講評 訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷根岸自主防災会	参加予定 人員	全体 31人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)	
			○外国人 (0人)	
			○65歳未満 (0人)	
			うち	
			小学生未満 (0人)	
			小学生 (0人)	
			中学生 (0人)	
			高校生 (0人)	
			○65歳以上 (0人)	
訓練場所	金谷高校	日 時	12月5日	9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
	<p>本訓練においては、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、訓練を縮小し、町内役員での訓練を実施する。 （町内会長 各区長 自主防災委員 町内各組長） ただし、各家庭では「災害に備えた、わが家の防災対策等」家庭内訓練を実施する。</p>			
9:00	地震発生：同報無線放送 ・身の安全確保 ・安否確認…黄色い旗の掲揚等確認 ・避難経路の確認及び、危険個所等の確認 ・避難開始			
9:30	金谷高校参集 ・避難所受付開設 ・情報報告及び収集 黄色い旗の掲揚等、安否確認の集計 参集者による町内各地区の状況確認（危険個所等） ・市派遣職員との情報伝達訓練 ・金谷高校内備蓄品及び資機材等の保管場所、避難所の状況確認			
10:30	訓練終了 その他（各家庭内での訓練） ・安否確認用の黄色い旗を掲げる ・各家庭内での行動を再確認 ・各地区における第一集結場所、避難所の位置確認 ・災害対策、非常持ち出し品等のチェック…別紙シート配布			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷泉町自主防災会	参加予定 人員	全体 664 人	
			うち	
			○要配慮者 (8 人)	
			○外国人 (5 人)	
			○65歳未満 (490 人)	
			うち	
			小学生未満 (43 人)	
			小学生 (50 人)	
			中学生 (28 人)	
			高校生 (23 人)	
			○65歳以上 (164 人)	
訓練場所	金谷泉町地内3箇所	日 時	12月 5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容(詳細にお願いします)			
9時00分	◎大規模地震発生を想定した訓練のサイレン吹鳴 【各家庭で実施する内容】 1. 非常持出し品の準備、点検、確認を実施する。 2. ガスの元栓、電源、窓や扉の施錠等の安全確認を行う。 3. 安否確認用の『黄色い旗』を見える場所に掲げ『全員無事・救出不要』の意志表示を行う。			
9時15分	◎避難訓練参加者は各区指定の避難場所に向かって出発する。 ※今回の避難訓練会場は3箇所で行います。 ・第一会場 往還下公園 (泉町自主防災本部を設置) ○避難対象地区 1・4・5・6区 ・第二会場 いずみ児童公園 ○避難対象地区 2区 ・第三会場 大河原ホーム金谷団地公園 ○避難対象地区 3区			
9時30分	◎組長・防災委員は『避難家族、訓練参加人数』の確認を実施する。			
9時55分	◎各会場の区長は泉町自主防災本部に、訓練参加人数を携帯電話で報告する。			
10時00分	◎各会場は区長の合図で、組長・防災委員・防災指導員の協力を得て防災訓練を行う。 【各会場の訓練実施内容は別紙に記載】 ※訓練は3密を避け、感染拡大防止措置を講じて訓練を行う。			
10時50分	◎会場の片づけ・清掃			
11時00分	◎防災訓練終了・解散			

第一会場 往還下公園（泉町自主防災本部設置）

◎避難対象地区1・4・5・6区

【避難訓練実施内容】

9時30分

1. 各区、班長、防災委員の誘導で往還下公園に集合する。
2. 各組ごとに集合する。組長、防災委員は避難状況訓練参加人員の確認を行う。
3. 避難状況の結果を自主防災本部に報告する。

10時00分

※自主防災本部は第二会場・第三会場の避難状況の報告内容をまとめる。
（自主防災本部は三会場の避難状況を指定避難所の派遣職員に報告する。）

1. 自主防災訓練を実施する。

○初期消火訓練

- ①水消火器を使用して初期消火の実施方法を訓練する。
- ②訓練の方法は各区、各組の参加者を適宜指名して多くの方が参加できるように実施する。
- ③繰り返し使用するため、その都度接触部は消毒を行い訓練する。
- ④消火器が何時でも使用できるよう使用方法を習得していただく。

○可搬ポンプ始動・放水訓練

- ①可搬ポンプの始動方法から放水作業までの操作方法を訓練する。
- ②エンジンの始動、ホースの接続、放水時の注意事項を多くの参加者に習得していただく。
- ③多くの人が接触する箇所はその都度消毒を行い訓練する。

○防災資機材の展示

- ①ろ水機を展示して、災害時の活用方法等を説明する。
- ②救護活動用担架・リヤカーを展示して救護活動についての注意事項を説明し、活用方法を習得していただく。
- ③小型発電機を展示して始動方法と使用時の注意事項について説明、安全な使用方法を習得していただく。

10時50分

会場の片付け・清掃

11時00分

自主防災訓練終了

第二会場 いずみ児童公園

◎避難対象地区2区

【避難訓練実施内容】

9時30分

1. 各区、班長、防災委員の誘導でいずみ児童公園に集合する。
2. 各組ごとに集合する。組長、防災委員は避難状況訓練参加人員の確認を行う。
3. 避難状況の結果を自主防災本部に報告する。

10時00分

1. 自主防災訓練を実施する。

○初期消火訓練

- ①水消火器を使用して初期消火の実施方法を訓練する。
- ②訓練の方法は各区、各組の参加者を適宜指名して多くの方が参加できるように実施する。
- ③繰り返し使用するため、その都度接触部は消毒を行い訓練する。
- ④消火器が何時でも使用できるよう使用方法を習得していただく。

○小型発電機の使用方法的訓練

- ①小型発電機の始動方法について訓練する。
- ②小型発電機使用時の注意事項について説明し、安全な使用方法を習得していただく。

○救護訓練

- ①担架を使用して正しい搬送体験訓練を行う。
- ②担架搬送時の注意事項について説明し、安全な救護活動を習得していただく。

10時50分

会場の片付け・清掃

11時00分

自主防災訓練終了

第三会場 大河原ホーム金谷団地公園

◎避難対象地区3区

【避難訓練実施内容】

9時30分

1. 各区、班長、防災委員の誘導で往還下公園に集合する。
2. 各組ごとに集合する。組長、防災委員は避難状況訓練参加人員の確認を行う。
3. 避難状況の結果を自主防災本部に報告する。

10時00分

1. 自主防災訓練を実施する。

○初期消火訓練

- ①水消火器を使用して初期消火の実施方法を訓練する。
- ②訓練の方法は各区、各組の参加者を適宜指名して多くの方が参加できるように実施する。
- ③繰り返し使用するため、その都度接触部は消毒を行い訓練する。
- ④消火器が何時でも使用できるよう使用方法を習得していただく。

○可搬ポンプ始動・放水訓練

- ①可搬ポンプの始動方法から放水作業までの操作方法を訓練する。
- ②エンジンの始動、ホースの接続、放水時の注意事項を多くの参加者に習得していただく。
- ③多くの人が接触する箇所はその都度消毒を行い訓練する。

○小型発電機の使用法の訓練

- ①小型発電機の始動方法について訓練する。
- ②小型発電機使用時の注意事項について説明し、安全な使用方法を習得していただく。

10時50分

会場の片付け・清掃

11時00分

自主防災訓練終了

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	金谷東町自主防災会	参加予定 人員	全体 720 人	
			うち ○要配慮者 (0 人) ○外国人 (0 人) ○65歳未満 (500 人) うち 小学生未満 (15 人) 小学生 (40 人) 中学生 (45 人) 高校生 (40 人) ○65歳以上 (220 人)	
訓練場所	大井川河川敷 金谷東町地先 (県道下流)	日 時	12月5日	9時00分から 11時30分まで
時間の経過	訓練実施内容 (詳細にお願いします)			
9:00	地震発生 (サイレン) ・身の安全確保訓練 ・安否確認訓練 (黄色い旗を玄関先の見える所に掲げる) ・避難誘導訓練 (各班共、避難ルートを確認し大井川河川敷に集合)			
9:40	・情報伝達訓練 (避難者の人数確認後、金谷高校避難地職員に参加者の人員報告 (班長→区長→本部→市避難地派遣職員))			
10:00	・各種実施訓練 ・浄水器操作訓練・レスキューリヤカー組立訓練 ・金谷高校への避難訓練 ・可搬ポンプの消火訓練 (消防団指導の下) ・消火器の訓練 (消防団指導の下) ・防災犬による救助訓練見学 ・テント設営・解体作業 ・非常食の作り方・非常食の配布 (保健委員) ・仮設トイレ・発電機等の展示 (区長) ・消防団 (第10分団3部) によるポンプ模範放水見学			
11:10	自主防災会長講評			
11:30	片付け終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	北五和自主防災会	参加予定 人員	全体 145人
			うち ○小学生 (5人) ○中学生 (15人) ○高校生 (5人) ○65歳以上 (100人) ○要配慮者 (20人) ○外国人 (人) ※概略の人数で結構です。
訓練場所	北五和会館 各地区ポンプ小屋	日 時	12月 5日 9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容		
9時00分	地震発生		
	<ul style="list-style-type: none"> ・身の安全確保訓練 ・非常持ち出し品の準備、点検 ・安否確認訓練（黄色い旗を玄関先の見えるところに掲げる） ・避難路確認訓練 ・避難地までの安全確認 ・各班、近隣宅へ声掛け ・各班、自分の地域をパトロール 		
9時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬ポンプの取扱い及び放水訓練（各班1名） ・消火器の取扱い及び消火訓練 		
11時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練終了、解散 		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	横岡 自主防災会	参加予定 人員	全体 380 人
			うち ○要配慮者 (0人) ○外国人 (0人) ○65歳未満 (0人) うち 小学生未満 (0人) 小学生 (0人) 中学生 (0人) 高校生 (0人) ○65歳以上 (0人)
訓練場所		日 時	12月5日 9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）		
9:00	<p>訓練場所</p> <p>上区 金谷茶工場前</p> <p>中区 横岡公会堂前 沖ノ島公民館前</p> <p>下区 城の段集会所前 城下集会所前 新宿さくら公園</p> <p>訓練内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難者確認訓練 ・可搬ポンプの点検 ・発電機の点検 		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

<p>自主防災 会名</p>	<p>竹 下 自主防災会</p>	<p>参加予定 人員</p>	<p style="text-align: center;"><u>全体 200 人</u></p> <p>うち</p> <p>○要配慮者 (5人)</p> <p>○外国人 (0人)</p> <p>○65歳未満 (120人)</p> <p>うち</p> <p>小学生未満 (10人)</p> <p>小学生 (40人)</p> <p>中学生 (15人)</p> <p>高校生 (10人)</p> <p>○65歳以上 (80人)</p>
<p>訓練場所</p>	<p>五和小学校</p>	<p>日 時</p>	<p>12月 5日 9時00分から 11時15分まで</p>
<p>時間の経過</p>	<p>訓練実施内容（詳細にお願いします）</p>		
<p>9：00</p>	<p>地震発生・サイレン吹鳴</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 身の安全確保（確認） 2 各自、班の集合場所へ参集 3 その際、「全員無事・救出不要」ならば、黄旗を玄関に掲げておく 班員の安否確認訓練（各戸の黄旗確認） 4 <u>各班の以下の対象者のみ、指定避難地（五和小学校）へ移動する</u> ・「令和3年度竹下区班長・各委員会委員等一覧表」（A4横版）に記載された方 ・小中高生（五和小訓練参加者には「防災訓練参加証」を配布） ・小学生1～3年生参加者の父兄 <p>* <u>上記該当者以外は、集合場所で班長の確認をいただき順次帰宅</u></p>		
<p>9：30</p>	<p>訓練会場（指定避難地 五和小学校グラウンド）にて</p> <p>* 事前に、訓練の為の竹下自主防災会本部を五和小学校に設置</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各班は到着後速やかに、本部に参加人数内訳・黄旗集計を報告 2 防災本部からの説明後、以下の訓練を実施 * 訓練中は、マスク着用、ソーシャルディスタンスに留意 <ol style="list-style-type: none"> ①消火訓練（可搬ポンプ及び消火器の操作） ②仮設トイレ設置訓練 ③毛布による担架作り訓練 <ol style="list-style-type: none"> 3 竹下自主防災会長（自治会長）講評 4 小中学生に防災訓練参加証を配布、参加者全員に備蓄食料配布 		
<p>11：15</p>	<p>訓練終了</p>		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	牛尾 自主防災会	参加予定 人員	全体 444人
			うち ○要配慮者 (0人) ○外国人 (0人) ○65歳未満 (271人) うち 小学生未満 (0人) 小学生 (0人) 中学生 (20人) 高校生 (15人) ○65歳以上 (173人)
訓練場所	牛尾区公民館	日 時	12月5日 9時00分から 11時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）		
8:40	基本的にコロナ禍のため、訓練会場が密にならないように注意して計画をした。		
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>「家庭での防災の日の行動」の内容は以下の通り。</p> <p>サイレン吹鳴後</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 火を消し 2. 非常用持出品の確認 3. 黄色い旗の掲示（外部から見える所） </div>		
9:00	<p>10月の組長会で上記のお知らせを各戸配布しておいて、防災訓練の意識を高める。</p> <p>自主防災会役員5名で公民館前に「地域防災訓練」本部テントを設営する。</p> <p>サイレン吹鳴（地震発生）</p> <p>各組長は、各家庭の「黄色い旗」の数を数えて「救急セット」を提出し、旗の数を本部へ報告し、それぞれ解散する。（救急セットの薬の期限切れ交換するため）</p> <p>訓練開始</p> <p>中高生、副防災委員には、防災DVDを鑑賞して解散。中高生に訓練証明書の配布。</p> <p>正防災委員男性数名、民生・児童委員、保健委員、協力保健委員、女性防災委員で炊出し訓練。</p> <p>正防災委員、消防団で可搬ポンプの取り扱い訓練 （各班の役割を無視して会場が密にならないように）</p>		
10:20	<p>情報班</p> <p>総参加者数を記載して避難所に報告。</p>		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	島 自主防災会	参加予定 人員	<p style="text-align: center;">全体 1,065人</p> うち ○要配慮者 (18人) ○外国人 (10人) ○65歳未満 (620人) うち 小学生未満 (60人) 小学生 (80人) 中学生 (40人) 高校生 (45人) ○65歳以上 (445人)
訓練場所	本部（公民館）、各自宅	日 時	12月5日 9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）		
8：40	役員は本部（公民館）へ集合、情報収集訓練の準備を開始する。		
9：00	サイレン吹鳴 ・各組長は、組内各戸を回り、各戸の安否確認をし、集計用紙に記載をして、防災委員を介して本部に伝達する。（戸数の多い組については、防災委員と手分けするなどして、安否確認をする。） ・各戸は黄色の旗を家入口にかかげる。 防災チェックシートに従い、チェックを行う。 ・本部は集計用紙を集計表に記入して、精査して夢づくり会館（指定避難所）市職員まで伝達する。		
10：30	訓練終了		

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	番生寺自主防災会	参加予定 人員	全体 50 人	
			うち	
			○要配慮者 (0 人)	
			○外国人 (0 人)	
			○65歳未満 (35 人)	
			うち	
			小学生未満 (0 人)	
			小学生 (0 人)	
			中学生 (5 人)	
			高校生 (5 人)	
			○65歳以上 (15 人)	
訓練場所	番生寺ふれあい広場	日 時	12月5日	9時00分から 10時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	地震発生（サイレン吹鳴） 【各家庭】（防災チェックの実施） ・非常持出品の準備・点検・確認 ・家族間の安否確認の実施、黄色い旗が見える場所に掲げる ・避難場所、避難路付近箇所の確認 ・家の耐震性確認、家具の固定等の安全確認			
9:15	【自主防災会】番生寺会館構内 ・初期対応訓練、消火器・可搬ポンプの操作習得と消火訓練 ・資機材操作訓練 自主防災倉庫内の発電機、機材の点検			
10:00	・情報伝達訓練 参加人員を市対策本部へ報告 ・要配慮者の支援について ・避難所運営について			
10:30	・防災訓練終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	上志戸呂自主防災会	参加予定 人員	全体 人	
			うち	
			○要配慮者 (0人)
			○外国人 (0人)
			○65歳未満 (0人)
			うち	
			小学生未満 (0人)
			小学生 (0人)
			中学生 (0人)
			高校生 (0人)
			○65歳以上 (0人)
訓練場所	向川ゴミボックス前	日 時	12月5日	9時00分から 9時30分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、必要最低限の人数と訓練を以下の要領で実施する			
9:00	サイレン吹鳴 ☆各家庭に於ける準備 ・ 家族間の安否確認・退避場所の確認 ・ 非常持出品の準備、点検 ・ 隣保への声掛け ・ 黄色旗の確認 ・ その他 ☆自主防災会 ・ 防災機材の作動確認・点検 ・ 隣保の安全確認 ・ 各防災委員への伝達訓練 ・ その他			
9:30	終了			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	谷北団地（谷北地区） 自主防災会	参加予定 人員	全体 285人	
			うち	
			○要配慮者（	0人）
			○外国人（	0人）
			○65歳未満（	146人）
			うち	
			小学生未満（	13人）
			小学生（	12人）
			中学生（	9人）
			高校生（	9人）
			○65歳以上（	161人）
訓練場所	谷北スポーツ広場	日 時	12月5日	9時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
9:00	地震発生 サイレン吹鳴 ①安否確認訓練（黄色い旗を道路から確認しやすい所に掲げる） ②安否確認訓練（避難地までの道路などの安全確認及び防災委員による避難の呼びかけ、黄色い旗の確認を行う） ③谷北スポーツ広場に集合			
9:30	①避難者の確認を行い集計する ②情報伝達訓練を行う（市に参加者の人数を報告する）			
10:00	①消防団による消火器の取り扱いの指導を受ける ②今年新しくなった可搬ポンプの取り扱いについて防災委員が説明をする			
11:00	①自主防災会長、講評 ②訓練終了 ③防災倉庫内の備品の確認、可搬ポンプ、発電機の点検（役員、班長で行う）			

令和3年度 地域防災訓練 実施計画書

自主防災 会名	大代団地（谷北地区） 自主防災会	参加予定 人員	全体 381人	
			うち ○要配慮者（ 0人） ○外国人（ 1人） ○65歳未満（ 146人） うち 小学生未満（ 25人） 小学生（ 15人） 中学生（ 9人） 高校生（ 9人） ○65歳以上（ 161人）	
訓練場所	大代公民館・地区公民館	日 時	12月5日	8時00分から 11時00分まで
時間の経過	訓練実施内容（詳細にお願いします）			
8：00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災会長・三区長・正副班長・防災委員 集合 ・ 本部テント張り（全員） ・ 役ごとに、ベスト・腕章を配布（防災員） ・ 防災会長挨拶（自治会長） ・ スケジュール説明（防災委員長） ・ 正副班長に、避難者名簿・情報伝達訓練報告書・中高生参加証明書を配布（防災員） <p>実施内容の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎大代自主防災本部の設置 ◎各避難所にて避難者確認訓練（避難所8カ所） ◎各戸に廻り、黄色い旗が掲げられているか確認してください。（副班長・中高生の参加） 			
8：40	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副班長は、各地区へ移動（正副班長） ・ サイレン吹鳴 全戸避難場所へ移動する ・ 班長は、避難者名簿により避難人数の確認及び名簿内容チェック ・ 副班長は、中高生参加者と黄色い旗が掲げられているか確認する ・ 道路委員による道路巡視 ・ 発電機の試運転（本部） ・ 自主防災本部無線機の交信テスト（本部） 			
9：30	◎消防団による放水訓練実施（影島地区）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 影島地区で消火器消火訓練（消防団指導） ・ 班長の指示により自由解散 			
10：20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副班長は本部へ移動し、避難者名簿・情報伝達訓練報告書を提出（正副班長） 			

